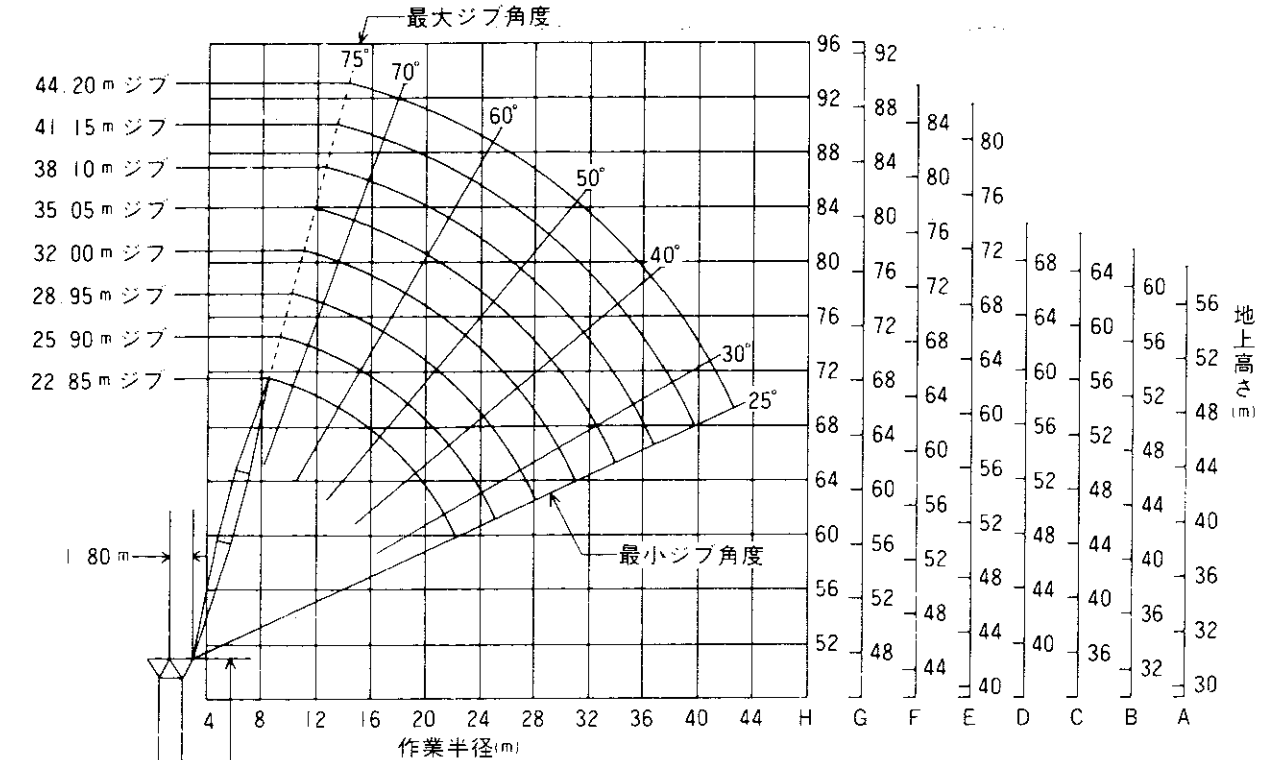


# タワー モード100t

■作業範囲図 ※作業範囲は無負荷時の状態です



■タワークレーン定格総荷重表

(単位：t)

タワー高さ	27.45~48.80	30.50~48.80	33.55~48.80	36.60~48.80	39.65~48.80	42.70~48.80	45.75~48.80	48.80
ジブ長さ(m)	22.85	25.90	28.95	32.00	35.05	38.10	41.15	44.20
作業半径(m)								
11.0	17.0/11.3							
12.0	17.0	16.0/12.3						
13.0	17.0	16.0	15.0/13.4					
14.0	17.0	16.0	15.0	14.0/14.4				
15.0	17.0	16.0	15.0	14.0	12.5/15.4			
16.0	15.6	15.6	15.0	14.0	12.5	10.9/16.5	9.5/17.5	
18.0	13.5	13.5	13.5	13.5	11.3	10.9	9.5	8.0/18.6
20.0	11.9	11.9	11.9	11.9	10.1	10.1	9.5	8.0
22.0	10.6	10.6	10.6	10.6	9.0	9.0	9.0	8.0
24.0	9.6	9.6	9.6	9.6	8.1	8.1	8.1	8.0
26.0		8.7/26.8	8.7	8.7	7.4	7.4	7.4	7.4
28.0			8.0	8.0	6.7	6.7	6.7	6.7
30.0			7.4/29.6	7.3	6.1	6.1	6.1	6.1
32.0				6.6/32.3	5.6	5.6	5.6	5.6
34.0					5.2	5.2	5.2	5.2
36.0					5.0/35.1	4.9	4.9	4.9
38.0						4.6/37.8	4.6	4.6
40.0							4.3/40.6	4.4
42.0								4.2
44.0								4.1/43.3

1 上表に示す定格総荷重は、サイドフレーム拡張時の水平堅土上における転倒荷重78%以内及び移動式クレーン構造規格で定める前方安定度が1.15以上の両方を満足する値です。

2 実際に吊り上げられる荷重は、上表の値からフック等の吊り具一切の重量を差引いた値です。(17tフック0.8t、10tフック0.4t)

3 巻上ロープ(φ26)1本当り10tとしてフックのロープ掛数を定めて下さい。

4 上表に示す定格総荷重は、荷を吊った状態での作業半径を示しています。

■タワーブーム標準構成表

タワー高さ (m)	27.45	30.50	33.55	36.60	39.65	42.70	45.75	48.80
ブーム構成								
タワーボトム (7.60m)	1	1	1	1	1	1	1	1
タワーヘッド (1.50m)	1	1	1	1	1	1	1	1
3.05m エキステンション	1	2	2	1	2	2	1	2
6.10m エキステンション	1	1	-	1	1	-	1	1
9.15m エキステンション	1	1	2	2	2	3	3	3

■タワージブ構成表

ジブ長さ (m)	22.85	25.90	28.95	32.00	35.05	38.10	41.15	44.20
ジブ構成								
ボトムジブ (9.15m)	1	1	1	1	1	1	1	1
トップジブ (7.60m)	1	1	1	1	1	1	1	1
3.05m エキステンション	-	1	-	-	1	-	1	2
6.10m エキステンション	1	1	2	1	1	2	2	2
9.15m エキステンション	-	-	-	1	1	1	1	1

# タワー モード100t

